

様式第6号その1（第5条関係）

2023年 4月 12日

（あて先）三鷹市議会議長

会派名 三鷹民主緑風会
代表者氏名 谷口敏也

政務活動費実績報告書

令和4年4月1日付け4三議第9号で交付決定を受けた令和4年度分の政務活動費に係る収入、支出等に関する実績を、三鷹市議会政務活動費の交付に関する条例第6条の規定により、下記のとおり報告します。

記

- 1 交付決定を受けた額 1,296,000 円
- 2 調査研究の成果及び收支決算書
別紙のとおり



様式第6号その2（第5条関係）

調査研究の成果及び収支決算書

1 調査研究の成果

別紙のとおり

2 収支決算書

(1) 収 入

項目	金額(円)	説明
1 政務活動費	1,296,000	
2 その他の収入	0	
計	1,296,000	

(2) 支 出

項目	金額(円)	説明
1 研究研修費	0	
2 調査旅費	215,420	
3 資料作成費	0	
4 資料購入費	0	
5 広報費	967,145	
6 広聴費	0	
7 事務費	7,203	
計	1,189,768	

差引額（収入一支出） 106,232円（残額分 106,232円は市へ返還）

三鷹民主緑風会 令和4年度 調査研究の成果

《会派視察》

令和4年度は、新型コロナウイルス感染症もだいぶ落ち着いてきたことから、会派の行政視察を実施いたしました。詳細は別紙の視察報告書に記載しましたが、秋田県の上小阿仁村では、主に高齢者の足となっている、自動運転サービスの「こあにカー」事業について視察させて頂き、実際の「こあにカー」にも乗せて頂きました。三鷹市において課題となっている交通不便地域の解消、コミュニティバスのルートのありかた、大沢地域で行なっているAIデマンド交通の実証実験、井の頭地域で行なっている小型EVバスの試験運行などの事業の参考にさせて頂きたいと考えています。

その後、同じく秋田県の北秋田市に移動し、(社会福祉法人)秋田県民生協会が運営している、障がい者施設「愛生園」を、現地視察させて頂きました。調布基地跡地において、三鷹市・調布市・府中市の三市で設置する予定の、障がい児(者)福祉施設の参考にさせて頂きたいと考えています。

翌日は、青森県の五所川原市に移動し、太宰治記念館の「斜陽館」について、五所川原市金木総合支所において、設置までの経緯や管理運営についてのご説明を頂き、現地「斜陽館」も視察させて頂きました。

三鷹市では当初、三鷹市ゆかりの文学者顕彰事業として、太宰治記念館と吉村昭書斎と一緒にした施設の整備を計画していましたが、候補地となった井の頭公園西園での整備が難しいことから、吉村昭書斎を井の頭公園駅近くの駐輪場跡地に移築する計画を進めることとなりました。そのため、太宰治については、令和2年12月から三鷹市美術ギャラリー第3展示室に「太宰治展示室」を開設し、合わせて、平成20年3月1日、太宰治没後60年と翌年の生誕100年を記念して、太宰が通った酒屋「伊勢元」の跡地に開設した太宰治文学サロンは、これまでに寄贈・寄託された多くの関係書籍等を活用するために、令和4年3月1日に「ブックカフェ」機能を持った施設としてリニューアルオープンしました。本格的な「太宰治記念館」については、現在計画中の三鷹駅前中央通り東地区の再開発事業の中で検討することになったため、その参考にさせて頂きたいと考えています。

視察させて頂いた上記の3事業について、会派として今後の政策提言、各議員の一般質問、各委員会での議論、予算審査特別委員会での質疑などに生かしていきます。

《予算要望と政務活動に関わる取り組み》

今年度も、7月から9月にかけて会派として市内の各種団体とのヒアリング(書面アンケートも含む)を行ったほか、朝の駅頭での演説や、各議員が地域で行っている市政報告会(タウンミーティング)を通して市民の皆さんから頂いた声をまとめて、令和5年度の予算編成会議に合わせ、三鷹民主緑風会としての予算要望書(政策提言)を、河村市長に提出しました。

また、その提言した政策を実現させるべく、各議員が市議会定例会での「市政に関する一般質問」や、「予算・決算代表質疑」を行い、会派の政策を訴えました。

今後も、市民の皆様からの声を市政に反映させるよう、活動していきます。